

## 課題 2 : マルウェア静的解析

配布された `c2_sample.idb` を静的解析し、以下の設問に答えよ。

### 課題 2 - 1

当該検体の (Windows API やライブラリ関数以外の) 関数呼び出しに使用されている呼出規約を以下から選べ (4 点)

- `__cdecl`
- `__stdcall`
- `__fastcall`
- `__thiscall`
- その他の呼出規約

### 課題 2 - 2

関数 `sub_401000` が何をする関数か答えよ (4 点)

### 課題 2 - 3

暗号化の対象となるドライブの種類をすべて選択せよ (4 点)

- 固定ドライブ
- 取り外し可能ドライブ
- ネットワークドライブ
- 書き込み可能な CD/DVD ドライブ

### 課題 2 - 4

関数 `sub_406306` が何をする関数か答えよ (4 点)

### 課題 2 - 5

当該検体が `SHA-256` ハッシュ値を求めるために使用される関数 `sub_404C3E` は、4 番目の引数によってどのような処理の変化が起きるか答えよ (4 点)

## 課題 2 - 6

当該検体のリソース EXDATA に格納されている 112 番のデータは、復号しても意味不明なデータとなるが、本来どのような情報が格納されているべきか、コードから推測せよ (5 点)

## 解答

以下の URL にアクセスし、11:55 までに Google フォームから解答を提出すること。

<https://goo.gl/forms/NmR9pdzxIyFBJSTi2>

解答の提出には Google へのログインが必要です。

提出(Google フォームの送信)は基本的に一度で行うようにすること。

同一アカウントからの複数回の回答提出は不可です(編集は可能)